



ゆう&あい

9月号
令和元年
8月24日発行

優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛

播磨町ボランティアセンター・播磨町善意銀行
発行所：社会福祉法人 播磨町社会福祉協議会 TEL079(435)1712



認知症サポーター養成講座 (令和元年度)

9月17日は「敬老の日」です。85歳以上の4人に1人が認知症と言われており、若い方にも認知症が起こる今日、『認知症に対する理解を深めること』を目的として、認知症サポーター養成講座を開催いたします。この講座では「認知症の仕組みや予防・治療」「認知症の方との接し方」を学びます。ご興味・ご関心のある方は、下記までお申込みください。

開催日 1回目… 9月27日(金) 18時30分～20時
2回目… 10月12日(土) 10時～11時30分
※1回目も2回目も同じ内容ですので、ご都合の良い日にご応募ください。

場所 播磨町福祉しあわせセンター 会議室(3階)

定員 30名(先着順) ※定員を越えた場合、播磨町在住・在勤者を優先します。



認知症サポーターのオレンジリング
(受講者には差し上げます)

問合せ・申込み先 播磨町地域包括支援センター 電話 079-435-1841
播磨町南大中1-8-41 播磨町福祉しあわせセンター内



喜寿お祝い写真 撮影希望者 募集

敬老月間に際し、喜寿を祝い、播磨町社会福祉協議会の事業として写真撮影を行い、記念として贈呈させていただきます。

【対象者】 播磨町在住の昭和17年1月1日から12月31日までにお生まれになられた方

【日時と撮影場所】 9月4日(水) 福祉会館
9月9日(月) 野添コミセン 両日とも9時30分～11時

①郵便番号・②住所・③氏名・④生年月日・⑤電話番号・⑥希望場所をご記入の上、
9月2日(月)までにお申し込みください。

お申し込みは
ハガキ又は
ファックスで!!

申込先 〒675-0147 加古郡播磨町南大中1丁目8-41
播磨町社会福祉協議会 宛 FAX.079-436-5610
《問合せ先》 播磨町社会福祉協議会 ☎079-435-1712

経理事務職員(パート)募集

1. 採用人数 1名
2. 職務内容
 - 経理事務(別途、専任職員が1名います)
 - 法人や当会が実施する事業の事務補助等
3. 応募資格
 - 普通自動車運転免許証を有している方
 - ワード・エクセル等のパソコン操作のできる方
 - 簿記資格を有し、簿記実務の経験のある方が望ましい
4. 勤務形態
 - 月曜日～金曜日 9時～16時
 - 休憩1時間 実働6時間
 - ※「扶養の範囲内で働く」等、勤務日・時間については、応相談
5. 時給 900円
夏期・冬期の一時金制度、通勤手当、その他雇用条件は当会の規程に基づく

～会員募集のお知らせ～

播磨町ボランティアグループ
「ハンドベル・アンサンブルの会」

毎月第1・第3火曜日 午後1時～しあわせセンター2階で練習し、依頼に応じて各地区のサロンや高齢者施設を訪問しています。体験・見学等随時受付中です。

お問い合わせ 播磨町ボランティアセンター
TEL 079-435-1712

伝言板

このページに関する問合せは
播磨町社会福祉協議会
TEL.079-435-1712
E-Mail info@harima-wel.or.jp

心配ごと相談

秘密厳守

- 日時 毎週火曜日 13時～16時
- 場所 福祉しあわせセンター

法律相談

- 日時 9月3日(火) 13時30分～15時30分
- 高齢者や障害者の方のお金や財産の管理(成年後見制度)についての相談もお受けします
◎法律相談をご希望の方は、事前に心配ごと相談をお受けください。

おもちゃルーム “きらきら”

いっっぱいのおもちゃで遊ぼう
9月の開設日

- 日時 9月5日(木)・9月21日(土) 10時～12時
- 場所 播磨町福祉会館

知的障害者(児)相談

- 日時 第2火曜日 13時～14時30分
- 場所 播磨町福祉会館

認知症カフェ

認知症のある方、家族、友人、専門職など誰もが参加でき、お茶を飲みながら交流・楽しむ集う場です。

- 日時 9月14日(土) 13時30分～15時30分
- 参加費 100円



地域包括支援センター 嘱託職員 募集

1. 採用人数 1名
2. 職務内容
 - ・要支援者に対するケアプランの作成
 - ・高齢者等に対する相談・援助等
3. 応募資格
 - ・介護支援専門員、社会福祉士または保健師のいずれかの資格を有する方(取得見込みの方は要相談)
 - ・普通自動車運転免許証を有している方
 - ・ワード・エクセル等のパソコン操作できる方
 - ※採用日については相談可
4. 勤務形態
 - 月曜日～金曜日 8時45分～17時20分
 - ただし、4週に1度 土曜日出勤あり
 - 休日：日祝日・年末年始
5. 給与
 - 基本給 月額180,000円
 - 資格手当 15,000円～20,000円
 - ※夏期・冬期の一時金制度、通勤手当、その他雇用条件は当会の規程に基づく

問合せ・申込み
播磨町社会福祉協議会
TEL 079-435-1712

福祉相談

- 日時 9月4日(水)・18日(水) 13時30分～16時
- 場所 福祉しあわせセンター
民生委員・児童委員がご相談をお受けします。

困りごと相談

秘密厳守

- 日時 9月12日(木)・26日(木) 13時～15時
- 場所 福祉しあわせセンター
播磨町人権擁護委員がご相談をお受けします。

『高齢になっても住み慣れた地域で自分らしく暮らしたい』
 そんな思いを支え合うサポーター(ボランティア)になりませんか

第1期

受講者募集

受講料無料

くらし支え合いはりま塾

ご希望の
 コースを
 選んでください。
 (両方の受講も
 可能です)

A 介護支援ボランティア養成コース
 (介護支援ボランティア養成講座)

B 生活支援サポーター養成コース
 (生活支援サポーター養成研修)

この「くらし支え合いはりま塾」では、高齢者の人々が住み慣れた地域の中で、人とのつながりや生きがいを持っていつまでも自分らしく過ごしていけるように力を貸していただけるサポーター(ボランティア)を養成します。

超高齢社会の現状や制度、認知症に対する理解と対応方法、高齢者の立場に立った支援の基本姿勢について学んだ後、希望のコースに分かれ、外出・移動の支援方法や生活支援の基礎知識について理解を深めます。修了後は、生活支援コーディネーターがみなさんの活動をお手伝いします。



「B.生活支援サポーター養成コース」では、すべての講座修了者に修了証を交付します。

【開催日】 **A. 介護支援ボランティア養成コース**
 10月1日(火)、10月8日(火)、10月15日(火)

B. 生活支援サポーター養成コース
 10月1日(火)、10月8日(火)、10月21日(月)、10月29日(火)
 ※詳細は裏面をご覧ください。

【会場】 福祉しあわせセンター 3階 会議室

【定員】 各コース 先着20名

申込み・問合せ先 ▶ 播磨町社会福祉協議会
 電話：079-435-1712 FAX：079-436-5610

Aコース・Bコース

ボランティアとして活動への参加、新しい活動やグループの立ち上げ

Bコース

シルバー人材センターへ登録し、総合事業の家事援助ヘルパーとして従事

社会福祉協議会くらしサポート事業の提供会員として有償活動

介護保険指定事業所で総合事業の家事援助ヘルパーとして従事(※注)

修了後の活動先として

会長就任のご挨拶



播磨町社会福祉協議会
 会長 近藤 龍樹

謹啓、暑さきびしい折柄、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

平素は、播磨町社会福祉協議会(以下「社協」といふ)の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、理事及び監事の2年の任期が終了し、新たに会長に就任させていただきました。会長に就任して今回5期目となりましたが、就任以来の懸案で有り、当事者の皆様のご要望でありました「ゆうあい園施設新築計画」が、この度、国と県の補助金をいただけることと成り、漸く建設の具体的な取り組みが出来ることとなりました。行政とも協議をし内容的にも障害者の地域生活支援拠点を含む就労支援や日中生活介護のできる施設として、新たなゆうあい園を事業運営していくこととなります。ここまで推進できたことは、多くの関係者のご協力があったお陰ですが、今後色々な課題が出てくることと予想しており、未経験なところも多々ありますが、皆様のご理解とご協力を心からお願いいたします。

播磨町の地域福祉の課題は、数々ありますが、人と人の関係が希薄になり、地域力で解決出来ていたことも、今は見えない、聞こえてこないといった状況です。困ったとき

に支えてもらえないといった不安を抱えながら暮らしている人は多いと思います。社協が、現在みんなが住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせるために自治会単位で「支え合い連絡会」を結成して、住民同士が困りごとの解決や支え合いの出来る組織を作りましょうと呼びかけています。社協が連携をとりながら地域と専門機関とが包括的に支え合いを支援できる体制を町内に拡げていこうと進めています。どうかこの趣旨をご理解いただき社協事務局までご相談ください。

最後になりましたが、町内会員の皆様を始め各自治会様、各種団体の皆様には、今後とも社協の活動にご理解とご支援を賜りますよう社協職員を始め、関係者一同心よりお願い申し上げます。

- | | |
|-----|------------------------|
| 会長 | 近藤 龍樹 (有識者) |
| 副会長 | 草部 芳彦 (有識者) |
| 副会長 | 中島 直貴 (自治会連合会代表) |
| 理事 | 藤原 成悦 (民生委員・児童委員協議会代表) |
| 理事 | 藤本 徳子 (婦人会代表) |
| 理事 | 高島 安郎 (有識者) |
| 理事 | 田中 登美 (有識者) |
| 理事 | 谷 務 (有識者) |
| 理事 | 田辺 耕二 (有識者) |
| 理事 | 橋場 悦子 (有識者) |
| 理事 | 橋本 俊彦 (有識者) |
| 理事 | 平郡 眞弓 (有識者) |
| 理事 | 平崎 泰彦 (有識者) |
| 監事 | 亀井 艶子 (有識者) |

認知症サポーターとは...

1ページに養成講座の募集記事を掲載しています

認知症に関する正しい知識と理解をもち、地域や職域で、認知症の人や家族に対してできる範囲で手助けをする人のことです。

介護関係者や高齢者関係の企業、団体、公的機関のみならず、スーパーマーケットやコンビニエンスストア、銀行、交通機関などのさまざまな職場や、小・中学校等や大学でも認知症サポーター養成講座が行われ、幅広い年代に広がりを見せています。

認知症サポーターになるには、認知症サポーター養成講座を修了することが必要です。終了時にはその証であるオレンジリングを受け取ることができます。受講費用はかかりません。



あなたも認知症サポーターになりませんか?

東部コミセン・南部コミセンにて 「支え合い連絡会 推進講演会」を 開催しました!



去る6月22日(土)に東部コミセン、7月13日(土)に南部コミセンにて上記講演会を開催しました。

講師には、元川西市社会福祉協議会の職員で、現在は川西市社協 桜小地区福祉委員会の委員長として活躍されている濱上 章氏をお招きし、グループワークや現在の地域の状況を各種データで見ながら、現在、そしてこれからの地域課題や私たちができることを考えていく機会となりました。濱上さんが地元で取り組んでおられる活動も紹介していただき、今後の活動のヒントをたくさん頂きました。

当日ご参加くださいました皆様、お忙しい中、本当にありがとうございました!



播磨町ダイサービスセンター 夏休みボランティア



今年も「将棋・碁目」及び「工作・手芸」を通して、ダイサービスの利用者と小中学生の交流を行いました。「将棋・碁目」では、「あの子は素直に聞かから伸びるで」と笑顔で話す利用者もいました。

今後も色々な交流事業をしたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

ほのぼのの便り

播磨町地域包括支援センター



寒い二月に小さなポットになすびとトマトの種をピンセットでひとつひとつとき、ビニールで保温をし大事に育てた。消えてしまったものも多数あった中、二か月後かすかに土を持ち上げ芽が出てきた。

半年前は吹けば飛ばすような種が今では大きな実をつけている。

それを収穫しつまいつまいと食べる。そしてまた、その実が種を作り新しい芽が出る。

一年サイクルで何年もそれを繰り返している。

人を介して育てることを、園芸、菜園、農業と言ひ、放置していても植物は育つ。唯一、植物でも太刀打ち出来ない自然のチカラ。

この原稿を書いている今、気温が三五度を超え、自転車でも外回りから帰ってくるスタッフの顔は、一様に疲れている。

猛暑、豪雨、毎年異常と呼ばれる気象が異常ではなくなる現在、弱者と呼ばれている高齢者、虚弱者の方々。

生活スタイルをそろそろ変えないといけない時期に来ているのでは...

しかし、そんなことよりも出来ることからやらなく。

自助共助公助なんて難しいことはさておいて、お隣さんに「大丈夫?元氣してる?」のちょっとした心配りが異常気象にも打ち勝つ大きなチカラになるのでは。

(内)

寄付者ご芳名

あたたかい善意をありがとうございました。
(令和元年7月8日~令和元年8月5日)

(所得税法第78条第2項第3号該当
法人税法第37条第2項及び第3項第3号該当)

●福祉のために

地区名	氏名	金額
宮西	匿名	4,500円

●今月の払出状況

子どものいない高齢者誕生日祝	30,000円
夏期見舞(17世帯)	85,000円

日程・内容

共通講座

開催日	時間	内容	講師
10/1(火)	9:30~9:40	オリエンテーション①	
	9:40~10:35	○介護予防・日常生活支援総合事業について ○障害者福祉について	○播磨町保険年金グループ ○播磨町福祉グループ
	10:45~12:00	認知症の理解を深める	グループホームにしむら 梅谷 公子 氏
10/8(火)	9:30~9:45	オリエンテーション②	
	9:45~12:00	高齢者等の尊厳の保持	富田久代社会福祉士事務所 富田 久代 氏

A. 介護支援ボランティア養成コース

開催日	時間	内容	講師
10/15(火)	9:30~10:50	外出・移動の支援方法を学ぶ 車いすの体験	(株)ラヴィー代表 理学療法士 徳原 尚人 氏
	11:00~12:00	○ボランティア活動の基本 ○これからのボランティア活動について	播磨町社会福祉協議会 ボランティアコーディネーター

B. 生活支援サポーター養成コース

開催日	時間	内容	講師
10/21(月)	9:30~12:30	よりよい関係をつくる コミュニケーション	心理スペース「ぼれぼれ」 稲松 由佳 氏
	13:30~14:30	生活支援サポーターの基本理解	中尾悦子社会福祉士事務所 中尾 悦子 氏
	14:40~15:40	高齢者の心とからだ	訪問看護リハビリステーション 「ゆあライフ」 管理者 柳 美穂 氏
10/29(火)	9:30~11:30	高齢者等の自立支援	医療法人社団順心会 法人本部 企画開発部リハビリテーション 担当部長 岡 英世 氏
	12:30~13:30	支援における安全の確保と先輩 ヘルパーからのアドバイス	ヘルパーステーションいな 管理者 寺田 精子 氏
	13:40~14:50	地域包括ケアと地域連携	合同会社cocoroらぼーる 管理者 徳弘 敬章 氏
	15:00~15:40	修了証授与 今後の活動について	

ご希望のコースを選んでください。
(両方の受講も可能です)

(※注) 介護保険指定事業所での家事援助は、指定事業所の募集により雇用されます。採用、雇用条件は指定事業所によります。受講修了は、事業者による雇用を保障するものではありません。

●この養成事業は、播磨町社会福祉協議会が播磨町より委託を受けて実施するものです。